

# 畜産とくトク情報

No - 17  
平成 13 年 9 月  
長野県畜産課

平成 22 年度を目標とした県酪農・肉用牛生産近代化計画等  
三つの計画を作成しました。

## 1 長野県酪農・肉用牛生産近代化計画のあらまし

ゆとりある生産性の高い大家畜畜産経営の実現のため、土地基盤に立脚した酪農及び肉用牛生産の振興と生産から流通まで含めた合理化を総合的に推進します。

### 酪農及び肉用牛生産の目標

区 分	酪 農			肉用牛総頭数
	乳牛総頭数	経産牛 1 頭当り 搾乳量	生乳生産量	
現在(平成 11 年 2 月)	31,900 頭	7,085kg	168,049 t	42,100 頭
目標(平成 22 年度)	30,200	8,700	190,888	50,100

### 経営の目標

#### 酪農

区 分	単 一 経 営		他作物との複合経営
飼養頭数規模(経産牛頭数)	3 5 頭以上	9 0 頭以上	2 0 頭以上
経産牛 1 頭当たり年間搾乳量	8,780kg 以上	8,680kg 以上	8,530kg 以上
生産コスト	現在の 8 割程度		
飼料自給率(TDN 換算)	5 6 % 以上		

#### 肉用牛経営

区 分	肉専用種繁殖経営(複合経営)	肉専用種肥育経営		交雑種肥育経営	
		(単一経営)	(複合経営)	(単一経営)	(複合経営)
飼養頭数規模	2 0 頭以上 (繁殖雌牛)	100 頭以上	6 0 頭以上	105 頭以上	6 5 頭以上
出荷月齢	7.5 ヶ月齢	25.0 ヶ月齢		21.0 ヶ月齢	
出荷時体重	225kg 以上	670kg 以上		714kg 以上	
生産コスト	現在の 8 割程度				
飼料自給率(TDN 換算)	80% 以上	24% 以上		24% 以上	

## 2 長野県家畜・鶏改良増殖計画のあらまし

生産性の向上の基礎となる改良増殖を、長期的展望に立ち推進します。

### 主な畜種の目標

畜種	改良のポイントと主要な目標値			
乳用牛	(1) 泌乳能力：乳量の増加、乳質(特に無脂乳固形分率、乳蛋白質率)の向上			
	(2) 体型：生涯生産性の向上を図るための繁殖性及び乳器、肢蹄等の機能的体型の改善			
	現在値	目標値		
	・乳量(Kg)	7,452	8,800	(ホースト種)
	・乳蛋白質率(%)	3.2	3.4	( " )
肉用牛	(1) 繁殖能力：一年一産をめざした生産率の向上			
	(2) 産肉能力：増体・肉質の向上			
	現在値	目標値		
	・分娩間隔(か月)	13.2	12.5 (黒毛和種繁殖牛)	
・脂肪交雑(BMSナバ-)	8.8	10.0 (黒毛和種種雄牛)		
・肥育終了月齢(月)	29.6	25.0 (黒毛和種去勢肥育)		
豚	(1) 繁殖能力：生産率と連産性の向上			
	(2) 産肉能力：増体の向上、脂肪量が適度な良質で斉一性の高い豚肉の生産			
	現在値	目標値		
	・一母豚当たり年間産乳頭数(頭)	18.7	22.6 (繁殖母豚)	
	・出荷日齢(日)	190	172 (肥育豚)	
卵用鶏	(1) 産卵能力：日産卵量、産卵持続性及び斉一性の向上			
	・日産卵量(g)	現在値 51	目標値 52以上	

## 3 長野県飼料増産推進計画のあらまし

土地基盤に立脚した効率的かつ安定的な経営構造の実現のため、合理的な飼料作物の生産利用体系の確立と、作付面積の拡大等による飼料増産を推進します。

### 飼料増産目標

項目	目標(平成22年度)	現在(平成10年度)	比率(H22/H10)
収穫量(TDN)	96.5千t	79.1千t	122.0%
単収	5,250kg/10a	4,990kg/10a	105.2%
作付面積	11,700ha	10,304ha	113.5%

計画の詳細は、下記へ問い合わせをお願いいたします。

問い合わせ先：長野県農政部畜産課 026-235-7232  
地方事務所農政課畜産係